

人生100年時代を支える高齢者の住まい環境の検証

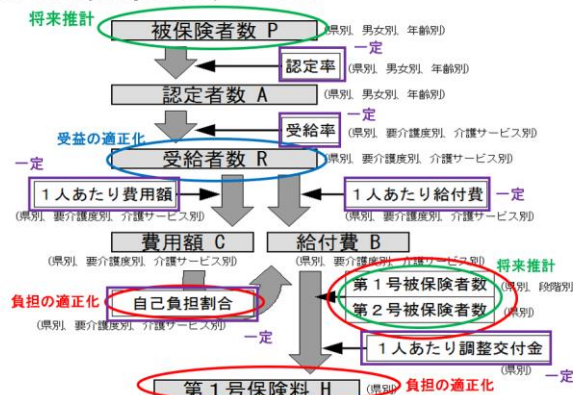
経済学部 教授 足立 泰美

研究の概要・特徴

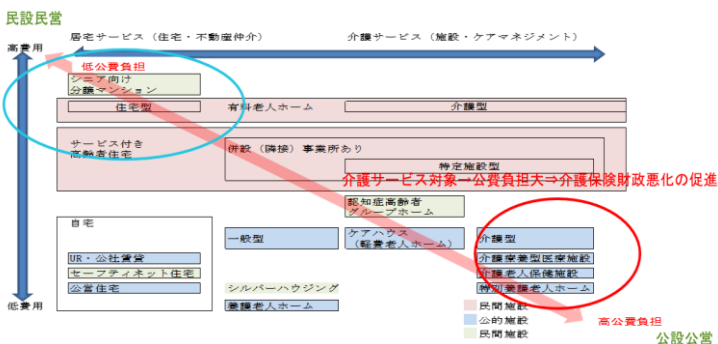
【研究の概要】

介護保険財政が一層厳しくなるなかで、ライフステージに応じた高齢者のニーズの変化及び、団塊世代の後期高齢者への突入や団塊ジュニア世代の前期高齢者の突入によって、質的にも量的にもサービスの提供体制の見直しが求められている。本研究は、定員割れが進む特別養護老人ホームで民設民営よりも公設公営が入所率が低い実態に注目し、民間企業の算入を図った持続可能な高齢者の住まいの提供を検討する。

介護保険料と介護給付のシミュレーション



民間サービス対象→公費負担小⇒介護保険財政悪化の抑制



【成果指標】

具体的には、ライフステージに合わせた高齢者の住まいに関するビジネスモデルの提案するとともに、既存の施設の代替・補間の効果をシミュレーションによって明らかにする。

新規性・優位性

【新規性】

●入居ニーズが底堅い介護施設分野において、民間企業が参加可能なサービス付き高齢者向け住宅（サ高住）に注目し、ゾンビー企業や入居率低下の賃貸アパートからの転換を図ったサ高住のM&Aを提案する点にある。

●ライフステージに合わせた住まいの提供を目指して、株式として複数法人で展開するビジネスモデルを提案する点にある。

【優位性】

民設民営のサ高住が公設公営の特養等に代替・補間することで、介護総費用の増加の抑制と保険料の適正化を示す点にある。

実用化によって期待される効果

本研究の実用化によって、高齢者人口が2040年までは増加トレンドにあるなかで、シニア層の住宅ニーズを介護市場に反映させたビジネス展開が期待される。

人材確保と持続的施設運営を目指して

主に株式会社として複数の法人をもち、差別化を図りながら、多角的に経営

【まどか園】	【チャーム・ケア・コボレーション】	【エクセレントケアシステム】	【きららホールディングス】
宝塚・神戸 新規	東京・神奈川・大阪・兵庫・京都 新規	徳島・兵庫・大阪・京都・東京・神奈川 新規とM&A	秋田市・三郷市
● 特別養護老人ホーム	● チャーム・チャームスイート・チャームフレア・チャームプレミアム アグレンのブランド作り	● 介護付き有料老人ホーム	● M&Aによる他産業への多角的経営
● ショートステイ	● 介護付き有料老人ホーム	● 住宅型有料老人ホーム	● サ高住・ショートステイ
● 訪問看護ステーション	● 住宅型有料老人ホーム	● サ高住 訪問看護	● 介護タクシー・調剤薬局
● デイサービスセンター	● サ高住・不動産事業	● グループホーム	● 医療福祉アカデミー・ペット美容学院・人材ステーション
● 在宅介護支援センター	● 人材派遣・人材紹介等	● 介護タクシー	● 保育所・学童クラブ等
● グループホーム等		● 看多機 小多機等	

